



学校だより

鈴鹿市立加佐登小学校

電話 059-378-0063

FAX 共用 059-378-0006

校長 山中 喜宏

https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/

加小っ子だより

令和5年6月23日 No.7

5月下旬から6月上旬にかけて、子どもたちが主体的におこなう活動や外部から講師の方々をお招きしての体験活動、各種教室を様々な学年で行いましたのでご紹介します。

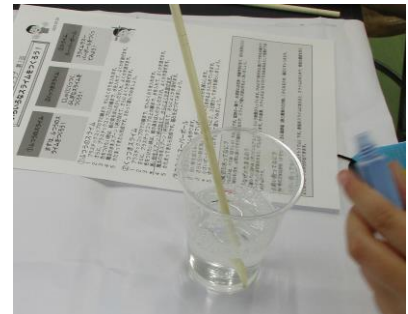
子どもたちは違う学年の子どもたちと交流し、交友関係の幅を広げたり、その道のプロや専門知識を持った方々に教えていただくことで、普段の授業ではできない体験や専門的な内容、生活の中で役に立つことを学ぶことができました。また、同じ学年のなかまと寝食を共にし、普段はできない活動を一緒にすることで、なかまとの協力や相手を思いやる心を育むことができました。

クラブ活動をおこないました

クラブ活動は、4・5・6年生の児童が自分が興味を持ったクラブを選び、月1回程度月曜日の6限目に活動を行います。どのような活動をするのかは各クラブで異なります。

今年度は次のようなクラブ活動があります。

料理・手芸 読書・折り紙 百人一首
パソコン ドッジボール 合奏 イラスト
カード バスケットボール
サッカー・Tボール バドミントン・卓球 科学



5月29日(月)に第1回目のクラブ活動があり、各担当の先生から1年間の活動目標や活動計画について説明があった後、早速活動を始めていました。

この1年間、共通の活動を通して他の学年の人たちと交流を深め、興味・関心を持って取り組んでいきましょう。



ふれあい班活動をおこないました

5月31日(水)5限目にふれあい班活動を行いました。

異年齢の子どもたちが一緒に遊んだり触れ合ったりすることで、年齢の違う児童を理解し友人関係を広げ、班のみんなのことを考えながら行動することが目的です。

当日は各班のメンバーが自己紹介を行い、6年生が考えた遊びを一緒に行うことで打ち解け、お互いを知る貴重な時間となりました。

今後は、2月までに5回活動を行う予定ですが、各班の6年生がリーダーシップを取りながら各班をまとめ、さらに加佐登小学校の全児童を一つにまとめていってくれることを期待しています。



出張！ スポーツ出前授業「ハンドボール」

6月6日(火)、鈴鹿市を拠点に活動するハンドボールチーム「三重バイオレットアイリス」の選手3名を講師にお招きして、4年生でスポーツ出前授業がありました。

授業では初めに、ボールを投げることなどの基本動作を教えていただきました。教えていただく中で、「ハンドボールはチームで行うスポーツだから、ボールを投げるときは（同じチームの）相手を取りやすいようなところに投げてね。」と教えてもらっていました。

本動作の練習後、チームに分かれてハンドボールの試合を行いました。4年生のみんなは、とても楽しそうにハンドボールに取り組むとともに、ハンドボールを通してなかまを大事にし、思いやる気持ちを学びました。



知らない人にはついていきません

6月7日(水)、ALSOKの方々を講師にお招きして、2年生と4年生で防犯教室を行いました。

2年生には、通学途中や外で遊んでいるときに知らない人に声をかけられたときの注意点について教えていただきました。4年生には、ひとりで留守番をしているときの注意点「いいゆだな」に気を付けると教えていただくとともに、地震などの災害が起こった時の対応や災害伝言ダイヤルの使い方やメッセージ内容を実際に自分で話してみる体験をしました。



たくさんの思い出ができました

5年生が6月8日(木)・9日(金)に1泊2日で校外宿泊学習を行いました。

○ 1日目

学校出発 ⇒ 上野公園（くみひも体験・忍者屋敷博物館・昼食・上野城見学）⇒ 四日市少年自然の家（夕食・キャンドルファイヤー・宿泊）

くみひも体験では、キーホルダーやブレスレットをつくりました。

はじめは、こつがつかめず、苦勞していましたが、慣れてくると素早く正確に紐を動かすことができました。

忍者屋敷博物館では、忍者が住んでいた家のからくりの説明を受けた後、班別で博物館の見学をしました。

お弁当を食べた後、再び班別で上野城を見学しました。



四日市少年自然の家に到着後、夕食を取り、野外でキャンプファイヤーの予定でしたが、雨のため体育館でキャンドルファイヤーを行いました。実行委員のみんなが企画・運営をしてくれて、キャンドルの炎を囲んでみんなでレクリエーションをしたり、ダンスを踊ったりして楽しみました。

実行委員さんが上手に進行してくれてみんなが楽しく過ごすことができ、いい思い出となりました。



○ 2日目

四日市少年自然の家出発 ⇒ 川越電力館テラ 46 見学 ⇒ 学校着(昼食・まとめ)

朝、6時に起床し、朝のつどい、朝食の後、自分が使った布団を自分でたたみ、シーツを片付けるとともに、「来た時よりも美しく」を心がけ使った部屋の掃除をしました。

四日市少年自然の家の職員の方にチェックを受け合格をもらった後、部屋を出てピロティに集合し、実行委員さんの司会で退所式を行いました。

退所する際には、長い時間バスの到着を待ちましたが、待っている間、実行委員さんが考えてくれたなぞなぞで盛り上がりました。ここでも実行委員さんが活躍してくれました。

その後、川越電力館テラ 46 に行き、班別行動にて館内を見学しました。3回目の班別行動にも慣れ、しっかり館内を見学し地球のこと電気のことを学習できました。

見学後、バスに乗って無事学校に到着しました。

到着後、給食を食べ、2日間の振り返りをしおりにまとめ、下校となりました。

この2日間で体験し、学んだことを今後の学校生活でも活かせるよう頑張っていきたいと思います。



ご参考までに..... <第6号に続いて>

○ 各地区の避難地

(<出典> 鈴鹿市 HP

https://www.city.suzuka.lg.jp/kouhou/safe/pdf/hinan_003.pdf)

◎ 避難地(指定緊急避難場所) 地震や火災などの場合に一時的に避難する公園や広場などの空き地(子供広場、運動広場を除く)
(災害対策基本法第49条の4第1項の規定に基づく指定緊急避難場所) 令和5年4月1日現在

地区	名称	場所	面積 (ha)	標高 (m)	対象とする異常な現象の種類					備考
					洪水	崖崩れ 土石流 地滑り	高潮	地震	津波	
加佐登	鈴鹿フラワーパーク	加佐登町1690-1	9.90	54.9						
加佐登	上田一色公園	加佐登町字北端2829-5	0.03	23.0	×					
加佐登	白鳥レイクワン中央公園	高塚町1841-324	0.22	59.0						
加佐登	白鳥レイクワン親水公園	高塚町1841-353	0.28	57.8						
加佐登	高塚1号公園	高塚町1843-85	0.02	57.6						
加佐登	高塚2号公園	高塚町1843-102	0.01	58.0						
加佐登	津賀公園	津賀町1456	0.27	46.7						
加佐登	広瀬町大塚公園	広瀬町1442-14	0.01	60.2						
加佐登	加佐登小学校グラウンド	高塚町1069	0.37	55.8						
加佐登	白鳥中学校グラウンド	加佐登三丁目1-1	1.09	46.2		×				

※ 加佐登小学校区のみ抜粋

※ 地震直後の避難先になったり、近隣住民の安否確認や救助救出活動を行う場所です。大きな地震発生直後は、余震活動も活発で、また火災などによりさらなる被害がもたらされる可能性があります。このようなことから、周囲に倒壊してくる建物などがなく、落下物の心配がない屋外空地です。